

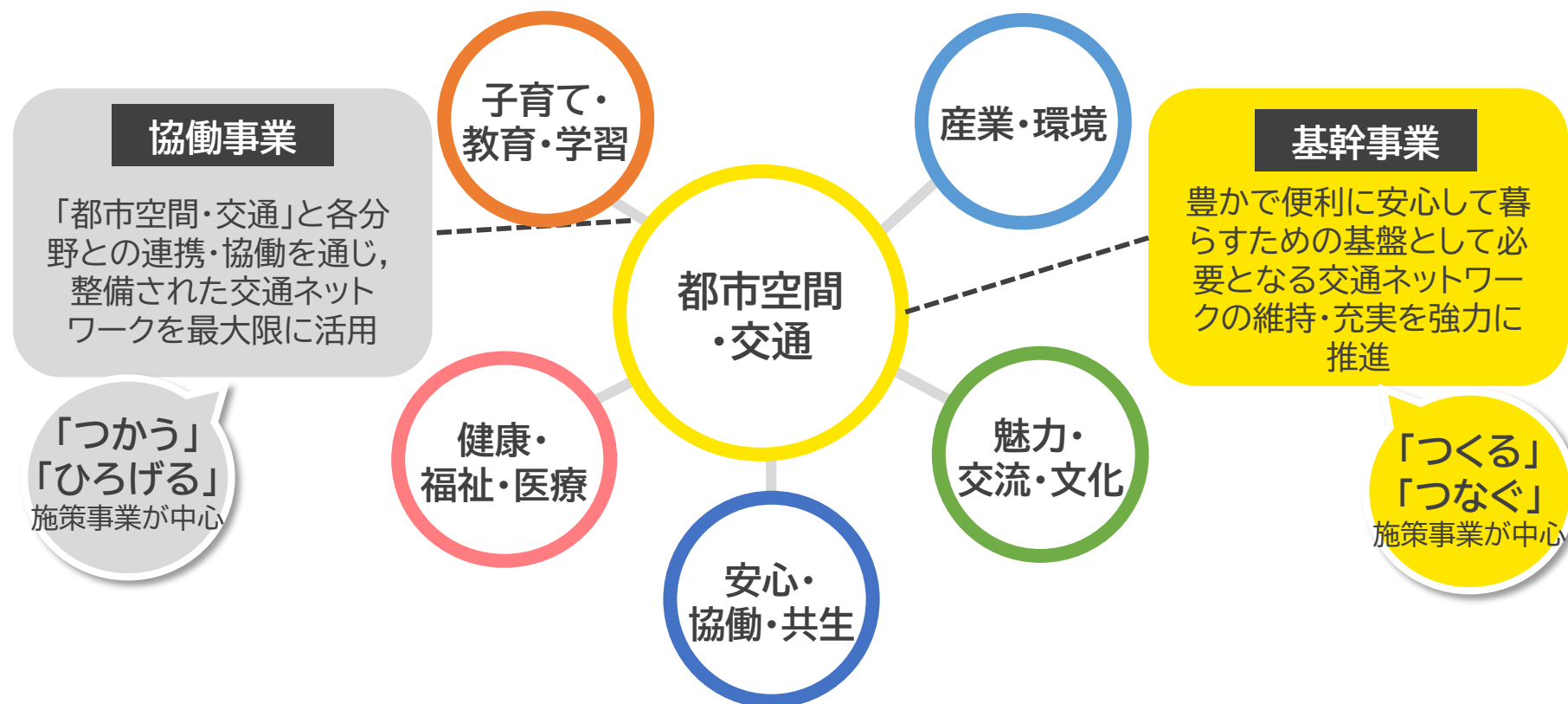
第2次宇都宮都市交通戦略（後期計画）の 進捗管理について

- 1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組
- 2 評価指標の状況(令和6年度末時点)
- 3 今後のスケジュール

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



後期計画においては、NCCの形成を支える交通ネットワークの構築をはじめとした「都市空間・交通」の分野を「基幹事業」として本計画に基づき推進するとともに、その他の政策分野との連携・協働を通じて、整備された「都市空間・交通」の活用を推進する施策事業については、「協働事業」として各政策分野の上位・関連計画との協働の中で推進。



「インクルーシブな都市」の実現に貢献

多様性を考慮した「インクルーシブ(包摂的)な都市」の実現に向け施策事業を設定
(学生や子育て世代、高齢者、障がい者など様々な層の社会参加の促進に資する施策事業の設定)

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



1 都市空間・交通

NCCを支える公共交通ネットワークの形成を推進する【つくる】

① ライトラインの駅西側整備・駅東側の利便性向上

【令和6年度の実績】

(駅西側)

- ・ 芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会において、駅西側の整備方針を公表 (R7.2)
- ・ 駅西側延伸に向け、更なる市民理解の促進を図った。
 - ⇒ 「ライトライン体験会・意見交換会 (実績: 39地区, 41回, 569名※R5.11-R6.12)」
 - ⇒ 「駅西側沿線地区 (都心部エリア) 意見交換会 (R6実績: 沿線8地区連合自治会長等16名, 2回開催)」
 - ⇒ 「イベント等におけるオープンハウス (R6実績: 12回, 約8,500人)」
 - ⇒ 駅西側延伸イメージビジュアル, ロゴマーク等の作成・公表 (R6.12)
 - ⇒ 駅西側延伸を応援するメンバー (個人, 団体, 企業) を募集する取組である「teamNEXT 2.0」の立ち上げ (R7.3)

【今後の方針・取組】

- ・ 令和7年内に「軌道運送高度化実施計画」を策定して軌道事業の特許申請を行うとともに、都市計画手続きを開始する。
- ・ ライトラインに係る沿線地区意見交換会などの双方向の取組をより丁寧に行い、オープンハウスの実施などあらゆる機会や手法を通じて機運を高めながら、更なる市民理解の促進を図る。



▲駅西側延伸に向けた新ビジュアルイラスト



▲西側延伸時のイメージ

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



1 都市空間・交通

NCCを支える公共交通ネットワークの形成を推進する【つくる】

① ライトラインの駅西側整備・駅東側の利便性向上

【令和6年度の実績】

(駅東側)

- ・ 通勤・通学時間帯の増便、快速運行の実施をするとともに、ダイヤ改正による所要時間の短縮など利便性向上を図った。
- ・ 貸切列車の運行開始(R6.6)(R6実績:49件,約2,200人)
- ・ ライトライン開業1周年記念事業に係る各種取組の実施
 - ⇒ 各種広報やイベントの実施,祝福事業の実施(申請件数:102件)
 - ⇒ 開業1周年記念イベントの開催(来場者数:約3.5万人)

【今後の方針・取組】

- ・ さらなる利便性向上に向けて、増便や快速運行の充実などに取り組むとともに、運転速度の向上について、国などの関係機関と協議しながら実施区間や運転速度などについて、具体的な検討を進めていく。
- ・ 駅東側については、引き続きライトラインの利用促進に係る周知啓発物の作成、市民参加型イベント等の開催に取り組んでいく。



▲▼ライトライン1周年記念事業



1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



1 都市空間・交通

NCCを支える公共交通ネットワークの形成を推進する【つくる】

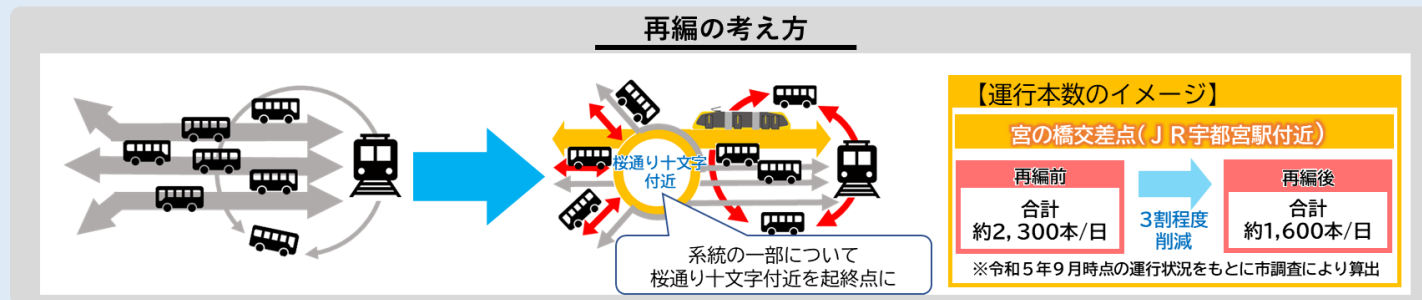
② バス路線の再編・拡充

【令和6年度の実績】

- ・ ライトラインの駅西側延伸に伴い、ライトラインと重複する大通り区間のバスを3割程度削減し、捻出したバスリソースを幹線バスや都心部の循環バスに振り分ける方針を公表（R7.2）
- ・ 郊外部の地域拠点と都市拠点を結ぶバス路線等への補助を行う「NCC路線補助制度」について、立地適正化計画の見直しに合わせて対象路線を拡大（鶴田駅～JR宇都宮駅西口 等）
- ・ ライトラインの開業に合わせて駅東側に新設したバス路線については、ICカードデータから利用者数や利用時間帯、利用頻度、利用バス停などの詳細を調査・分析するとともに、「清原工業団地内循環線」については、沿線企業へのヒアリング調査を行い、従業員や来訪者の移動実態やニーズの把握を実施した。

【今後の方針・取組】

- ・ 大通り区間の道路空間や、JR宇都宮駅西口や桜通り十文字交差点周辺等の交通結節点などの各検討と連携しながら、大通り区間のバス停配置や、各交通結節点におけるバス機能の配置などについて、バス事業者と協議を進めていく。
- ・ NCC路線補助を継続し、NCC路線の維持を図るとともに、バス路線の維持・充実方策について、バス事業者と検討を進める。
- ・ 新設路線については、地域住民や企業、交通事業者とこれまでの利用状況を共有し、各地域にとって最適な公共交通サービスについて意見交換を行いながら、検討を進めていく。



◀ 駅西側バス再編イメージ

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



1 都市空間・交通

NCCを支える公共交通ネットワークの形成を推進する【つくる】

③ 地域内交通の導入・利便性の向上, ④ 市街地部における生活交通の確保

【令和6年度の実績】

- ・ 地域内交通運営事務アドバイザー制度を活用し、各地域内交通運営組織の支援・育成を実施（R6実績：計3回実施（8月：横川地区、12月：石井地区、横川地区））
- ・ 細谷・上戸祭地区において、県内初のミーティングポイント型デマンド方式である「細谷・上戸みらい号」の実証運行を開始（R7.3）

〈導入地区数〉

15地区18路線 ⇒ 16地区19路線

- ・ 雀宮地区における地域内交通導入自治会の増加（R5：27自治会 ⇒ R6：32自治会）
- ・ 市街地部（中央・築瀬地区）において、地域住民に対し地域内交通についての勉強会や移動需要に関するアンケートを実施し、導入に向けた検討を進めた。

【今後の方針・取組】

- ・ 地域内交通の導入地区すべてにアドバイザーを派遣し、運営組織の支援・育成を推進していく。
- ・ 「細谷・上戸みらい号」については、実証運行を継続するとともに、利用者数や移動実態などを把握しながら、運行の効率化に向けて、適宜、運行計画の見直しや利用促進策を実施していく。
- ・ 市街地部（中央・築瀬地区）においては、地域に最適な運行計画や運営組織の在り方などを地域と協議しながら確立し、複数地区共同による実証運行に向け、取り組んでいく。



▲「細谷・上戸みらい号」運行開始式

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



1 都市空間・交通

公共交通や自動車が円滑に通行できる幹線道路等を整備する【つくる】

⑤ 幹線道路の整備

【令和6年度の実績】

- ・ 宇都宮日光線や産業通り（陽東），一般国道408号真岡宇都宮バイパスの立体工事が進捗した。
- ・ ベストミックスの構築に向けた道路施策の基本方針を明示した「道路づくりプログラム」を策定した。（R7.3）

【今後の方針・取組】

- ・ NCCの形成や駅西側ライトラインの延伸に向けて、拠点間を結ぶ道路や、ライトライン沿線や交通結節点にアクセスする道路などの優先度の高い路線の整備により、道路ネットワークの構築に引き続き取り組む。



▲一般国道408号真岡宇都宮バイパス

⑥ スマートインターチェンジの整備

【令和6年度の実績】

- ・ （仮称）大谷スマートインターチェンジ下り線については、すべての用地取得が完了し、工事に着手する準備を進めた。

【今後の方針・取組】

- ・ 上り線については、引き続き用地取得に取り組む。
- ・ 下り線については、工事着手に関する説明会を行い、工事に着手していく。



▲（仮称）大谷スマートIC整備イメージ

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組

1 都市空間・交通

ウォーカブルなまちづくりを推進する【つなぐ】

⑦ 安全・安心な歩行空間や自転車走行空間の整備

【令和6年度の実績】

- 市道2694号線（宇大南通り）など12路線、約7.7kmを整備した。
（整備延長80.8km/123.3km（整備率65.5%））
- 大通り（桜・駒生町）の整備が進捗した。

【今後の方針・取組】

- 自転車や歩行者が安全・快適に利用できる環境を整備するため、自転車専用通行帯や矢羽根型路面表示などによる自転車走行空間の整備や、歩道のバリアフリー化や電線類の地中化など歩行者の安全性向上とウォーカブルな環境の整備に取り組む。



▲大通り(桜・駒生町)の進捗状況

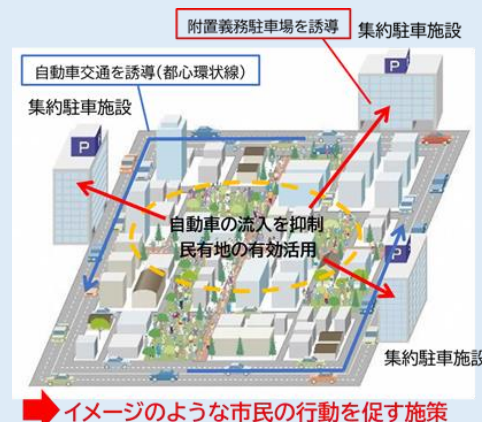
⑧ 都心部における駐車場の適正配置とまちなか周縁部への自動車交通の円滑な誘導

【令和6年度の実績】

- 集約駐車施設の配置方針や民間による集約駐車施設の整備誘導策などについて、調査・検討を行った。

【今後の方針・取組】

- 都心部の特性を踏まえたウォーカブルな空間の形成に向けて、公共交通の利用促進や端末交通の充実、都心環状線の整備等と連携しながら附置義務駐車場の集約化や通過交通の誘導に係る施策について検討を図る。



▲都心部における集約駐車施設のイメージ

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



1 都市空間・交通

ウォーカブルなまちづくりを推進する【つなぐ】

⑨ 都心部などにおける次世代モビリティ等の導入

【令和6年度の実績】

- ・ 民間事業者（株）LUUP）と協定を結び、官民連携で「宇都宮市シェアリングモビリティ事業」を実施

〈事業開始までの経過〉

令和4年12月～ 実証実験開始
令和6年10月 (株)LUUPと協定締結

〈シェアリングモビリティ事業の実施状況（R7.3末時点）〉

ポート数：132カ所
車両数：377台（自転車:307台，キックボード70台）
利用回数：70,186回，月平均 約11,697回
（目標値：94,500回，月平均 15,750回）

【今後の方針・取組】

- ・ 中心市街地におけるポートの高密度化や車両の増台などに事業者と連携しながら取り組み，端末交通としての利便性向上を図る。

〈令和7年度の設置目標等〉

ポート数：135カ所
車両数：430台
利用回数：263,160回（月平均：21,930回）



▲ミライト一条ポート



▲トナリエ宇都宮ポート

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



1 都市空間・交通

多様な交通手段の乗り換え環境を整備する【つなぐ】

⑩ 乗り継ぎ・乗り換え拠点の整備（トランジットセンター）

【令和6年度の実績】

- ・ 平石トランジットセンターの駐車場の増設（55台⇒174台）（R6.5供用開始）
- ・ 平石及び飛山城跡停留場に多目的トイレを2基ずつ設置（R6.7供用開始）
- ・ 東武宇都宮駅周辺については、大通りと東武宇都宮駅をつなぐ「東武馬車道通り」の乗り継ぎ利便性向上に向けて、地域や事業者等との将来の道路空間に関する意見交換や、交通規制の影響評価に係る交通流動調査、荷さばき事業者へのヒアリングを実施
- ・ 桜通り十文字周辺については、バスとライトラインとの乗継利便性の向上や将来の面的まちづくりの検討に向けて、地区の現況調査に基づいた課題を整理
- ・ 令和7年1月に、駅東側ライトライン沿線の駐輪場利用者を対象に駐輪場利用実態調査を実施

【今後の方針・取組】

- ・ 沿線の乗り継ぎ・乗り換え施設等の利用実態を把握し、利用環境の充実を図る。
- ・ 東武宇都宮駅周辺については、引き続き、東武馬車道通りの今後の整備イメージについて、地元関係者等との合意形成を図る。
- ・ バスとライトラインとの乗継利便性の向上を図るため、桜通り十文字付近における将来の面的まちづくりの検討を進めるとともに、開業時におけるバスの運行ルートや乗継利便性の確保に向けた整備内容を具体化していく。



▲平石TCの駐車場



▲居心地の良い空間づくりに向けた取組事例（東武馬車道通り）

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



1 都市空間・交通

多様な交通手段の乗り換え環境を整備する【つなぐ】

⑩ 乗り継ぎ・乗り換え拠点の整備（モビリティハブ）

【令和6年度の実績】

- ・ モビリティハブ(※)については、令和7年度の事業実施に向けて調査を進めるとともに、民間事業者等へのヒアリングや事業展開に向けた協議・調整を実施

【今後の方針・取組】

- ・ 公共交通等との乗り継ぎ利便性の向上に向けて、民間施設等と連携し事業を展開していく。
⇒ 令和7年度においては、幹線バス停付近にあるミライト一条と連携し、モビリティハブを展開していくとともにその他のライトライン停留場やバス停付近においても事業展開を図っていく。

(※) モビリティハブとは・・・

公共交通の交通結節機能に加え、シェアリングサービスなどの多様な移動サービスを提供するとともに、交流機能や休憩機能などを付与することで、乗り継ぎ利便性の向上を図るもの。



▲ミライト一条

【主な利用可能機能】



▲バス停留所（一条バス停）
運行本数：約200本/日（平日・上下）



▲デジタルサイネージを活用した
時刻表等の情報発信



▲休憩機能



▲シェアリングサービス
駐輪上限：10台



▲宅配ボックス



▲交流機能

▲モビリティハブの利用イメージ

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組

1 都市空間・交通

多様な交通手段の乗り換え環境を整備する【つなぐ】

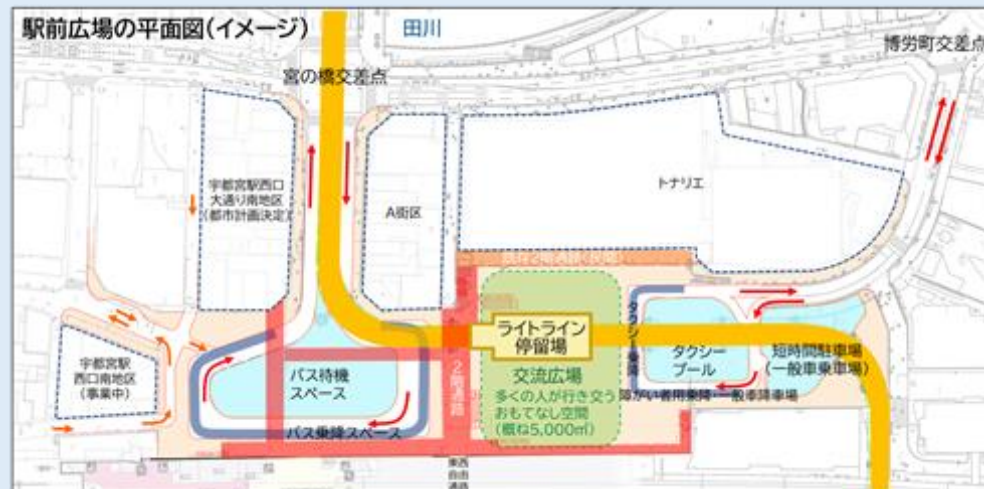
⑪ 鉄道駅周辺の交通環境の整備

【令和6年度の実績】

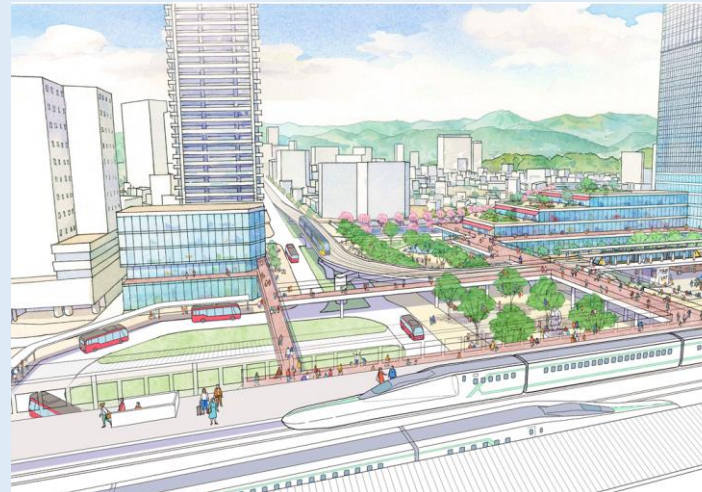
- ・ JR宇都宮駅西口駅前広場における交通基盤施設の機能や規模、配置等について、バス・タクシー事業者など交通事業者と協議・調整を進めながら検討を行うとともに、JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画策定懇談会において駅前広場の整備計画を提示し、まちづくりに携わる関係者と意見交換を行いながら、交通基盤施設の配置案について、今後の施設設計の「たたき台」となる平面図（イメージ）を取りまとめた。

【今後の方針・取組】

- ・ 引き続き、「たたき台」となる平面図をベースに、交通事業者や交通管理者など関係機関と協議・調整を進めながら、JR宇都宮駅西口駅前広場の基本設計を行う。



▲駅前広場の平面図(イメージ) ※第4回懇談会資料より(R7.2)



◀▲JR宇都宮駅西口周辺地区の将来イメージ図
※第3回懇談会資料より(R6.10)

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組

1 都市空間・交通

多様な交通手段の乗り換え環境を整備する【つなぐ】

⑫ 交通機関間の乗り継ぎ利便性の向上, ⑬ 公共交通の運賃負担の軽減 (交通系ICカード等の活用)

【令和6年度の実績】

- ・ 令和6年3月の鉄道のダイヤ改正に合わせ、3月及び4月にバスのダイヤ改正を実施
- ・ 交通系ICカード「totra」を利用した「バスからバスへの乗継割引制度」を導入 (R6.7~)
(R6実績: 184,013件)
- ・ 市内在住の通学者を対象とした定期券の購入額の3割を補助する「ライトライン・バス連絡定期券購入支援制度」を新設 (R6.7~)
(R6実績: 138件)

【今後の方針・取組】

- ・ 鉄道のダイヤ改正を考慮し、適宜ダイヤの変更や見直しを適宜行う。
- ・ 令和7年度中に、新たな運賃負担軽減策として「市内のどこから乗ってもどこまで行っても片道500円以内」の実現に向けた「1日乗車券制度」の導入を予定



令和6年7月5日
サービス開始!

バスからバスへの 乗継割引制度 始まる!

バスからバスへ乗り継いだ際、
2乗車目の運賃から200円割引されます!

条件

- ① totra利用者
- ② 60分以内の乗り継ぎ

※ 関東自動車及びJRバス関東が運行する路線バスの乗り継ぎ
(JRバス関東は宇都宮支店管内のみ)

以下の運賃負担軽減策サービスと組み合わせて、
公共交通をおトクに利用しよう!

バスの上限運賃制度	ライトライン・バス・地域内交通の 乗継割引制度
片道運賃の上限が400円	条件
条件	① totra利用者
① 時間帯: 午前9時から 午後4時(降車時間)	② 60分以内での乗り継ぎ
② 区 間: 市内での乗り降り	ライトライン⇔バス 100円割引
③ 交通系ICカード (totraやSuica) を利用	ライトライン⇔地域内交通 200円割引
	バス⇔地域内交通 200円割引

問い合わせ先 宇都宮市交通政策課 ☎028-632-2160

関東自動車株式会社 ジェイアールバス関東株式会社
路線バス部 ☎028-634-8133 宇都宮支店 ☎028-687-0671

▲「バスからバスへの乗継割引制度」チラシ

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組

1 都市空間・交通

公共交通を活用したライフスタイルを提案する【つかう・ひろげる】

⑭ 全市的な公共交通利用促進策等の展開

【令和6年度の実績】

- ・ ライトライン開業1周年記念事業と連携して「乗ろうよ！フェア2024」を開催 (R6.8)
- ・ 公共交通沿線の住民や企業、学校を対象としたモビリティ・マネジメントの実施
(住民MM)
 - 宇大陽東キャンパス停留場でライトラインとバスを便利に乗り継ぎできる時刻表の作成・配布や、経路検索システム「乗ろうよ！ナビ」の利便性を周知し、事前・事後アンケートを実施
⇒ 最終回答者(503名)のうち「公共交通とマイカーを使い分けている」方が約48%(242名)となり、事前アンケートから3ポイント増加
- (企業MM)
 - 平出工業団地内の5社を対象に「乗ろうよ！ナビ」の利用案内と各企業の就業時間等に合わせてカスタマイズした時刻表を作成・配布した上でアンケートを実施
- (学校MM)
 - 作新学院大学・女子短大の生徒とともに公共交通を利用した通学や沿線の魅力を訴求するマップを作成し、同マップを活用したアンケートを校内で実施

【今後の方針・取組】

- ・ 令和6年度における効果を分析し、より効果的な動機付けができるよう引き続き手法等を検討するとともに、沿線住民・立地企業・立地学校に対するモビリティ・マネジメントを継続して実施



▲「乗ろうよ！フェア2024」の様子



▲作新学院大学・女子短期大学に配布した沿線マップ

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



1 都市空間・交通

移動利便性の更なる改善と持続性の確保の両立を図る【ひろげる】

⑮ 交通DXの活用

【令和6年度の実績】

- ・ ライトライン・バス経路検索システム「乗ろうよ！ナビ」の機能改修・拡充を実施（バスの上限運賃制度の検索結果への反映及び自動計算など）
- ・ ダイヤ改正実施の際に、バスロケーションシステムの実績やICカード利用データを活用し、利用状況の確認や所要時間の見直しを適宜実施
- ・ 地域内交通の予約・配車システムについては、デマンド方式の運行を行っている全ての地区に導入しており、令和7年3月から実証運行を開始した「細谷・上戸みらい号」も対応済み。

【今後の方針・取組】

- ・ 「乗ろうよ！ナビ」については、引き続き、沿線MMにおける主要な動機付けツールとして活用していくほか、市広報紙やSNSなどあらゆる媒体を活用して周知に努めていく。
- ・ 引き続き、バスロケーションシステムのデータやICカードの利用データなどを活用し、路線再編やダイヤ改正などに役立てていく。



▲関東自動車バスロケーションシステム



▲地域内交通 予約・配車イメージ図

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組

2 子育て・教育・学習

子ども・子育てに関する場に行きやすくする【つなぐ】

① 子育て・教育・学習に使いやすいバス・地域内交通のサービス見直し

【令和6年度の実績】

- ・ 幼児(※)の運賃無料の対象を2人から3人に拡大(関東自動車(株), ライトレール(株))
(※) 1歳以上から6歳未満(小学校入学まで)
- ・ 市内在住の通学者を対象として, ライトラインとバスを乗り継ぐ定期券の購入額の3割を補助する「ライトライン・バス連絡定期券購入支援制度」を新設【再掲】

【今後の方針・取組】

- ・ 引き続き, 子どもや親など, それぞれが自由に社会参加できる移動環境(運賃補助制度やバス・地域内交通の運行ダイヤの見直しなど)の実現に取り組んでいく。



▲「ライトライン・バス連絡定期券購入支援制度」チラシ

② 送迎保育ステーションの維持・充実

【令和6年度の実績】

- ・ 令和5年度末8名 ⇒ 令和6年度末19名
- ・ 送迎先施設を20施設から21施設へ増加
- ・ チラシ配布やホームページによるPRのほか, LRT停留場にシート広告を掲示

【今後の方針・取組】

- ・ 更なる認知度向上と利用者の拡大を図るため, 引き続き市民への周知に取り組む。



▲送迎バスを利用している様子

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組

2 子育て・教育・学習

子ども・子育てに関する場に行きやすくする【つなぐ】

③ 子育てタクシー導入支援

【令和6年度の実績】

- 子育てタクシー導入事業者の増加（1者⇒2者）
（陽東タクシー(株)（運行開始はR7.4.1から））

【今後の方針・取組】

- 引き続き、市内のタクシー事業者に対して、利用ニーズの高さや導入効果等を訴求することにより、事業者の確保に努め、子育てに係る送迎ニーズに対応していく。



▲子育てタクシー

④ ファミリーサポートセンター事業の推進

【令和6年度の実績】

- 登録会員に対して実施したニーズ調査の結果を受け、子どもの利用対象年齢を拡大（小学6年生まで→中学3年生まで）するなど、ニーズに即した運用の見直しを実施
- 会員活動件数の増加（R4：14,706件⇒R6：17,688件）

【今後の方針・取組】

- 利用対象年齢の引き上げにより、利用者の増加が見込まれることから、協力会員の確保に向け、市広報紙・市ホームページ・SNSでの周知に加え、これまでの依頼会員に協力会員の登録を促すなど、協力会員の更なる確保に向けた取組を強化する。
- 利用者の利便性向上や事務効率化を図るため、利用手続きをオンライン化する。



▲ファミリーサポートセンター会員募集案内チラシ

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



2 子育て・教育・学習

次世代を担う層による公共交通の利用促進を図る【つかう】

⑤ 児童・生徒、移住者を対象としたモビリティ・マネジメント施策の推進

【令和6年度の実績】

- ・ 市内に住む全ての小・中学生、高校生に対し、totra引換券を配布
⇒ 引換実績：15,127/27,354枚（55.3%）
⇒ totraを配布した市内中学校に対してtotraの使い方等に関する出前講座を実施（R6実績：1件）
- ・ 宇都宮市内の小学校で、実際に市内を運行するバス車両を使った、バスの乗降体験や車内でのマナー説明、車椅子での乗降体験をすることができる乗り方教室を実施（R6実績：4校）
- ・ 「校外学習等ライトライン活用補助要綱」を策定（R6.4）
⇒ ライトライン活用補助金を活用した小学校は20校32件（貸切利用1件含む）
- ・ 宇都宮市に転入した方へのバスマップの配布を実施。

【今後の方針・取組】

- ・ 引き続き在住する全ての小・中学生等がtotraを利用できるよう配布事業を実施していくとともに、適宜出前講座を実施し公共交通利用の意識醸成を図る。
- ・ 進学などライフステージの転換機におけるMMが有効であることから、交通事業者と連携した乗車体験の実施や転入者に対するバスマップの配布など、引き続き公共交通の利用促進に向けた働きかけを行う。
- ・ 現地での乗り方教室の実施が難しい学校もあることから、乗り方教室の動画の作成を検討する。



▲totra引換券



▲小学校での乗り方教室の様子

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



3 健康・福祉・医療

高齢者・障がい者の外出機会を増やす【つかう】

① 交通施設・公共交通車両のバリアフリー化の推進

【令和6年度の実績】

- ・ 関東自動車(株)にて、ノンステップタイプのEVバス5台と中古車両2台の計7台を導入
- ・ 泉タクシー(株)にて、ユニバーサル・デザインタクシーを3台導入

【今後の方針・取組】

- ・ 目標台数の確保に向け、国の基金や市の補助金を活用して、ノンステップタイプのEVバスを導入予定。また、保有車両の状態などを考慮し、中古車両も適宜導入予定。



▲ユニバーサル・デザインタクシー

② 高齢者外出支援事業の推進

【令和6年度の実績】

- ・ 申請者数の増加による窓口の混雑を緩和するため、令和7年度からの受付開始時期の変更の決定や、経過措置（福祉ポイントの有効期限延長）を実施した。

〈高齢者外出支援事業の実施状況〉

申請者数：37,081人/107,565人（70歳以上人口）（前年度比：+5,367人）

申請率：34.4%（前年度比：+4.7%）

【今後の方針・取組】

- ・ 令和7年度から申請受付開始時期を変更するとともに、混雑状況を検証して、更なる手続きの効率化など改善策を整理する。
- ・ タクシーへの福祉ポイントの利用拡大に向けた調査・検討を行う。

福祉ポイント① 宇都宮市 高齢者外出支援事業

満70歳以上(年度末までに)の宇都宮市民を対象に年度1回、**福祉ポイント(10,000ポイント)**を差し上げます
※10,000円相当分

[1] totraを購入 各バス営業所等 ※記名式totraを購入してください	[2] 申請と付与 市役所2階高齢福祉課、 地区市民センター、出張所等で申請 その場で10,000円相当分の ポイントを付与します
[3] ポイントを使う 当該年度内に、路線バス・地域内交通・ ライトラインでポイントが利用可能 ※4月14日に残ポイントは失効します ※次年度からもお手持ちのtotraにポイントを付与できますので、 捨てずにお持ちください	

▲高齢者外出支援事業 概要

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



3 健康・福祉・医療

高齢者・障がい者の外出機会を増やす【つかう】

③ 障がい者交通費助成事業の推進

【令和6年度の実績】

- 各種障がい者交通費助成事業の推進
 - 「宇都宮市重度障がい者自家用車燃料費助成事業」
⇒ 対象者数：1,764人，助成額：11,660,000円
 - 「宇都宮市重度心身障がい者タクシー料金助成事業」
⇒ 対象者数：4,875人，助成額：104,167,880円
 - 「宇都宮市知的障がい者等交通費助成事業」
⇒ 対象者数：404人，助成額：3,086,040円
 - 「宇都宮市精神障がい者交通費助成事業」
⇒ 対象者数：2,480人，助成額：10,315,783円

【今後の方針・取組】

- 引き続き、上記助成事業の推進を図る。
- JRグループ、東武鉄道(株)において、令和7年4月から精神障がい者割引制度を導入（LRT、市内バスにおいては、上記制度を導入済み）

福祉ポイント② 精神障がい者交通費助成事業

精神障がい者の方に
**最大12,000円分の
福祉ポイント**
を差し上げます

対象者	宇都宮市内に住所があり、精神障がい者 保健福祉手帳の交付を受けている方
申請場所	市役所1階 障がい福祉課
助成額	・1か月あたり1,000円分の福祉ポイントを 「totra」へ付与 ・申請月より起算して、翌年の3月まで最高 12,000円分のポイントをまとめて付与 ※4月14日に残ポイントは失効します

▲精神障がい者交通費助成事業

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組

3 健康・福祉・医療

外出機会を増やし健康づくりを支える【つかう】

④ 健康ポイント事業の推進

【令和6年度の実績】

- 参加者を増加させるため、新たにうつのみや健康ポイントのPR動画を作成し、SNS広告等に掲載
 - 市民が行政のデジタルサービスの利用などについて気軽に相談できる「デジタル活用支援窓口」における周知などを実施
 - ポイント付与対象イベントについては、庁内関係課に広く呼びかけたことにより、令和5年度11件から令和6年度は19件に拡大
 - 住友生命保険相互会社との連携による「Vitality宇都宮ウォーク」や宇都宮大学学生提案の「まちなかウォークラリー」など民間企業等と連携した企画を実施
- ⇒ 令和6年11月に参加者が5万人を突破し、着実に増加した。
(令和7年3月末時点の参加者数 51,990人)

【今後の方針・取組】

- 健康づくりに無関心な市民の参加促進に向けて、健診種別ごとに健康ポイントを付与するとともに、PR動画の放映や配信機会の拡大、全世帯に配布する「健康づくりのしおり」への特集記事の掲載などにより、広報の充実を図る。また、さらなる協賛企業の獲得を図るなど、魅力ある事業になるよう努める。



▲▼健康ポイント事業 PR動画



1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



3 健康・福祉・医療

医療・保健サービスの提供機会を確保する【つなげる】

⑤ 健康増進・通院に使いやすいバス・地域内交通のサービス見直し

【令和6年度の実績】

- ・ 地域内交通の利用に際し、親族の生活支援などが目的の場合に地区外住民の利用登録を認めるなど利用者の範囲を拡大（各地区総会において規則改正の議決を経て順次運用開始）
- ・ 高齢者向け公共交通パンフレット「totraで乗ろうよ！」を作成し、地区市民センターや地域包括支援センターに配布
- ・ 令和7年3月に細谷・上戸祭地区において、県内初のミーティングポイント型デマンド方式である「細谷・上戸みらい号」の実証運行を開始【再掲】
- ・ 「totra」を利用した「バスからバスへの乗継割引制度」の導入（R6.7～）【再掲】（R6実績：184,013件）

【今後の方針・取組】

- ・ 市街地部（中央・築瀬地区）においては、地域に最適な運行計画や運営組織の在り方などを地域と協議しながら確立し、複数地区共同による実証運行に向け、取り組んでいく。【再掲】
- ・ 令和7年度中に、新たな運賃負担軽減策として「市内のどこから乗ってもどこまで行っても片道500円以内」の実現に向けた「1日乗車券制度」の導入を予定【再掲】



▲「totraで乗ろうよ！」パンフレット

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



4 安心・協働・共生

生活交通の利便性改善をみんなで進める【つくる】

① 「みんなで創る公共交通」の推進

【令和6年度の実績】

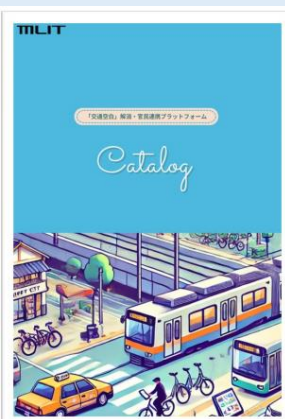
- ・ 「第2次宇都宮都市交通戦略（後期計画）」に設定している各分野の施策事業の推進に向けて、調査（市民へのアンケート調査、各分野の事業者等のヒアリング、移動実態の分析など）を実施し、令和7年度以降の実証実験の実施などの検討を進めた。
- ・ 国が発足した『「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム』へ参画

【今後の方針・取組】

- ・ 令和6年度に実施した調査結果を踏まえ、休憩や物販など市民の求めるサービスを付帯したモビリティハブの設置を推進し、令和7年度においては民間事業者と連携し設置予定
- ・ 官民連携プラットフォームを活用し、モビリティハブの設置に加え、各分野の移動課題の解決・利便性向上などに資する取組などを推進していく。



▲ミライト一条



▶主な取組

1 課題×ソリューションの マッチング

お困りごとを抱える自治体や交通事業者と、技術、サービス等のソリューションを持つパートナー企業との連携・協働を後押し

2 空白解消に向けた パイロットプロジェクト

全国共通のお困りごとについて、全国規模での解決を目指し、自治体、参加企業等が連携・協働して取り組む実証事業を展開

3 空白解消に向けた ナレッジの共有

交通空白にかかるナレッジの共有や、タクシー、乗合タクシー、公共/日本版ライドシェア等の活用促進に向けたセミナー等を実施

「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム
(左図:カタログ 右図:主な取組イメージ 国土交通省HPより)

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



4 安心・協働・共生

安全・安心な交通環境を整備する【つかう】

② 交通安全に関する市民意識啓発の推進

【令和6年度の実績】

- ・ 子どもから高齢者を対象とした各種交通安全教室の開催（363回，61,170人）
- ・ 自転車の安全利用の推進に向けた各種取組の実施
 - ⇒ 自転車利用者や自動車運転者に対する街頭指導の実施（22か所,51回）
（警察や民間企業，高校，宇都宮ブリッツェン等と連携し，実施）
 - ⇒ 自転車ヘルメットの着用推進
（「自転車安全利用応援店」の協賛店舗の拡充や，新たに周知動画を制作しYouTube広告に掲載）
 - ⇒ 中高生に対する自転車の安全利用に関する周知啓発の実施
- ・ ライトラインの交通ルール周知
 - ⇒ 交通安全教室におけるルール周知（196回，29,564人 ※教室全体の内数）
 - ⇒ ライトラインの交通ルール周知用教材の充実や活用
（開業以降の交通事故の事例などを踏まえたピンポイントな注意喚起を図る交通事故防止動画3本を新たに制作し，YouTube広告などに掲載）

【今後の方針・取組】

- ・ 引き続き，交通安全教室等の各種事業に取り組む。



▲交通安全教室の様子

宇都宮市は自転車ヘルメットの着用を推進しています。



宇都宮市
UTSUNOMIYA CITY



自転車ヘルメット応援店



▲YouTube広告

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組

4 安心・協働・共生

安全・安心な交通環境を整備する【つかう】

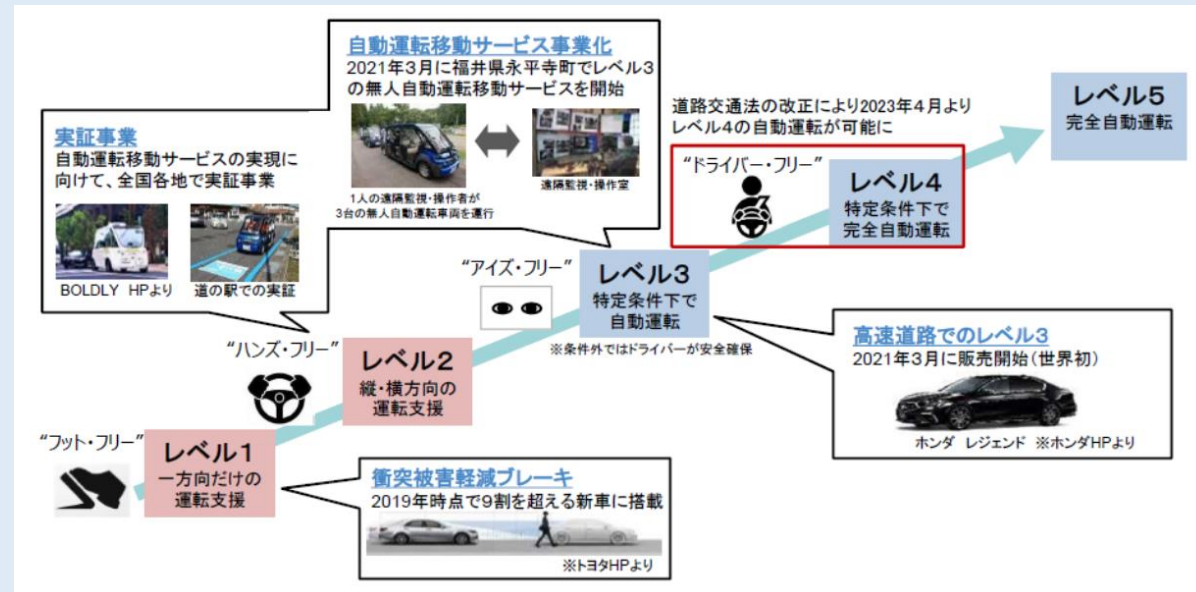
③ 安全運転支援技術等の公共交通への活用

【令和6年度の実績】

- 自治体や事業者との意見交換を実施し、本市への導入可能性についての調査を行った。

【今後の方針・取組】

- 自動運転等の先進技術の公共交通への活用について、国や他自治体の取組を踏まえながら、本市での導入可能エリアや、持続的に実施していく方法などについて検討を進めていく。



▲出典)国土交通省 自動車局 自動運転の実現に向けた取組について



▲松戸市自動運転バス

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



5 魅力・交流・文化

日常・観光移動における利便性改善を進める【つかう】

① 情報発信の充実化を図る

【令和6年度の実績】

- ・ 宇都宮駅東口及び宇都宮大学陽東キャンパス停留場のデジタルサイネージに時刻表等を掲載
- ・ 宇都宮大学陽東キャンパス停留場に接続する新設バス路線に便利に乗り継ぐことができるバス時刻表を作成し、動機付け資料として配布（平石・岡本、清原エリア）
- ・ 平出工業団地の企業に対して、各社毎にアレンジしたチラシ・時刻表を作成し、動機付け資料として配布

【今後の方針・取組】

- ・ 引き続き、公共交通沿線の企業・住民等に対して、公共交通の利用促進に向けた周知を行っていく。

宇都宮駅→藤井産業前 時刻表(行き)

宇都宮駅 発	→	藤井産業前 着	乗車人数	乗車料金
06:02	バス	06:08	10人	100円
06:05	バス	06:11	10人	100円
06:08	バス	06:14	10人	100円
06:11	バス	06:17	10人	100円
06:14	バス	06:20	10人	100円
06:17	バス	06:23	10人	100円
06:20	バス	06:26	10人	100円
06:23	バス	06:29	10人	100円
06:26	バス	06:32	10人	100円
06:29	バス	06:35	10人	100円
06:32	バス	06:38	10人	100円
06:35	バス	06:41	10人	100円
06:38	バス	06:44	10人	100円
06:41	バス	06:47	10人	100円
06:44	バス	06:50	10人	100円
06:47	バス	06:53	10人	100円
06:50	バス	06:56	10人	100円
06:53	バス	06:59	10人	100円
06:56	バス	07:02	10人	100円
06:59	バス	07:05	10人	100円
07:02	バス	07:08	10人	100円
07:05	バス	07:11	10人	100円
07:08	バス	07:14	10人	100円
07:11	バス	07:17	10人	100円
07:14	バス	07:20	10人	100円
07:17	バス	07:23	10人	100円
07:20	バス	07:26	10人	100円
07:23	バス	07:29	10人	100円
07:26	バス	07:32	10人	100円
07:29	バス	07:35	10人	100円
07:32	バス	07:38	10人	100円
07:35	バス	07:41	10人	100円
07:38	バス	07:44	10人	100円
07:41	バス	07:47	10人	100円
07:44	バス	07:50	10人	100円
07:47	バス	07:53	10人	100円
07:50	バス	07:56	10人	100円
07:53	バス	07:59	10人	100円
07:56	バス	08:02	10人	100円
07:59	バス	08:05	10人	100円
08:02	バス	08:08	10人	100円
08:05	バス	08:11	10人	100円
08:08	バス	08:14	10人	100円
08:11	バス	08:17	10人	100円
08:14	バス	08:20	10人	100円
08:17	バス	08:23	10人	100円
08:20	バス	08:26	10人	100円
08:23	バス	08:29	10人	100円
08:26	バス	08:32	10人	100円
08:29	バス	08:35	10人	100円
08:32	バス	08:38	10人	100円
08:35	バス	08:41	10人	100円
08:38	バス	08:44	10人	100円
08:41	バス	08:47	10人	100円
08:44	バス	08:50	10人	100円
08:47	バス	08:53	10人	100円
08:50	バス	08:56	10人	100円
08:53	バス	08:59	10人	100円
08:56	バス	09:02	10人	100円
08:59	バス	09:05	10人	100円
09:02	バス	09:08	10人	100円
09:05	バス	09:11	10人	100円
09:08	バス	09:14	10人	100円
09:11	バス	09:17	10人	100円
09:14	バス	09:20	10人	100円
09:17	バス	09:23	10人	100円
09:20	バス	09:26	10人	100円
09:23	バス	09:29	10人	100円
09:26	バス	09:32	10人	100円
09:29	バス	09:35	10人	100円
09:32	バス	09:38	10人	100円
09:35	バス	09:41	10人	100円
09:38	バス	09:44	10人	100円
09:41	バス	09:47	10人	100円
09:44	バス	09:50	10人	100円
09:47	バス	09:53	10人	100円
09:50	バス	09:56	10人	100円
09:53	バス	09:59	10人	100円
09:56	バス	10:02	10人	100円
09:59	バス	10:05	10人	100円
10:02	バス	10:08	10人	100円
10:05	バス	10:11	10人	100円
10:08	バス	10:14	10人	100円
10:11	バス	10:17	10人	100円
10:14	バス	10:20	10人	100円
10:17	バス	10:23	10人	100円
10:20	バス	10:26	10人	100円
10:23	バス	10:29	10人	100円
10:26	バス	10:32	10人	100円
10:29	バス	10:35	10人	100円
10:32	バス	10:38	10人	100円
10:35	バス	10:41	10人	100円
10:38	バス	10:44	10人	100円
10:41	バス	10:47	10人	100円
10:44	バス	10:50	10人	100円
10:47	バス	10:53	10人	100円
10:50	バス	10:56	10人	100円
10:53	バス	10:59	10人	100円
10:56	バス	11:02	10人	100円
10:59	バス	11:05	10人	100円
11:02	バス	11:08	10人	100円
11:05	バス	11:11	10人	100円
11:08	バス	11:14	10人	100円
11:11	バス	11:17	10人	100円
11:14	バス	11:20	10人	100円
11:17	バス	11:23	10人	100円
11:20	バス	11:26	10人	100円
11:23	バス	11:29	10人	100円
11:26	バス	11:32	10人	100円
11:29	バス	11:35	10人	100円
11:32	バス	11:38	10人	100円
11:35	バス	11:41	10人	100円
11:38	バス	11:44	10人	100円
11:41	バス	11:47	10人	100円
11:44	バス	11:50	10人	100円
11:47	バス	11:53	10人	100円
11:50	バス	11:56	10人	100円
11:53	バス	11:59	10人	100円
11:56	バス	12:02	10人	100円
11:59	バス	12:05	10人	100円
12:02	バス	12:08	10人	100円
12:05	バス	12:11	10人	100円
12:08	バス	12:14	10人	100円
12:11	バス	12:17	10人	100円
12:14	バス	12:20	10人	100円
12:17	バス	12:23	10人	100円
12:20	バス	12:26	10人	100円
12:23	バス	12:29	10人	100円
12:26	バス	12:32	10人	100円
12:29	バス	12:35	10人	100円
12:32	バス	12:38	10人	100円
12:35	バス	12:41	10人	100円
12:38	バス	12:44	10人	100円
12:41	バス	12:47	10人	100円
12:44	バス	12:50	10人	100円
12:47	バス	12:53	10人	100円
12:50	バス	12:56	10人	100円
12:53	バス	12:59	10人	100円
12:56	バス	13:02	10人	100円
12:59	バス	13:05	10人	100円
13:02	バス	13:08	10人	100円
13:05	バス	13:11	10人	100円
13:08	バス	13:14	10人	100円
13:11	バス	13:17	10人	100円
13:14	バス	13:20	10人	100円
13:17	バス	13:23	10人	100円
13:20	バス	13:26	10人	100円
13:23	バス	13:29	10人	100円
13:26	バス	13:32	10人	100円
13:29	バス	13:35	10人	100円
13:32	バス	13:38	10人	100円
13:35	バス	13:41	10人	100円
13:38	バス	13:44	10人	100円
13:41	バス	13:47	10人	100円
13:44	バス	13:50	10人	100円
13:47	バス	13:53	10人	100円
13:50	バス	13:56	10人	100円
13:53	バス	13:59	10人	100円
13:56	バス	14:02	10人	100円
13:59	バス	14:05	10人	100円
14:02	バス	14:08	10人	100円
14:05	バス	14:11	10人	100円
14:08	バス	14:14	10人	100円
14:11	バス	14:17	10人	100円
14:14	バス	14:20	10人	100円
14:17	バス	14:23	10人	100円
14:20	バス	14:26	10人	100円
14:23	バス	14:29	10人	100円
14:26	バス	14:32	10人	100円
14:29	バス	14:35	10人	100円
14:32	バス	14:38	10人	100円
14:35	バス	14:41	10人	100円
14:38	バス	14:44	10人	100円
14:41	バス	14:47	10人	100円
14:44	バス	14:50	10人	100円
14:47	バス	14:53	10人	100円
14:50	バス	14:56	10人	100円
14:53	バス	14:59	10人	100円
14:56	バス	15:02	10人	100円
14:59	バス	15:05	10人	100円
15:02	バス	15:08	10人	100円
15:05	バス	15:11	10人	100円
15:08	バス	15:14	10人	100円
15:11	バス	15:17	10人	100円
15:14	バス	15:20	10人	100円
15:17	バス	15:23	10人	100円
15:20	バス	15:26	10人	100円
15:23	バス	15:29	10人	100円
15:26	バス	15:32	10人	100円
15:29	バス	15:35	10人	100円
15:32	バス	15:38	10人	100円
15:35	バス	15:41	10人	100円
15:38	バス	15:44	10人	100円
15:41	バス	15:47	10人	100円
15:44	バス	15:50	10人	100円
15:47	バス	15:53	10人	100円
15:50	バス	15:56	10人	100円
15:53	バス	15:59	10人	100円
15:56	バス	16:02	10人	100円
15:59	バス	16:05	10人	100円
16:02	バス	16:08	10人	100円
16:05	バス	16:11	10人	100円
16:08	バス	16:14	10人	100円
16:11	バス	16:17	10人	100円
16:14	バス	16:20	10人	100円
16:17	バス	16:23	10人	100円
16:20	バス	16:26	10人	100円
16:23	バス	16:29	10人	100円
16:26	バス	16:32	10人	100円
16:29	バス	16:35	10人	100円
16:32	バス	16:38	10人	100円
16:35	バス	16:41	10人	100円
16:38	バス	16:44	10人	100円
16:41	バス	16:47	10人	100円
16:44	バス	16:50	10人	100円
16:47	バス	16:53	10人	100円
16:50	バス	16:56	10人	100円
16:53	バス	16:59	10人	100円
16:56	バス	17:02	10人	100円
16:59	バス	17:05	10人	100円
17:02	バス	17:08	10人	100円
17:05	バス	17:11	10人	100円
17:08	バス	17:14	10人	100円
17:11	バス	17:17	10人	100円
17:14	バス	17:20	10人	100円
17:17	バス	17:23	10人	100円
17:20	バス	17:26	10人	100円
17:23	バス	17:29	10人	100円
17:26	バス	17:32	10人	100円
17:29	バス	17:35	10人	100円
17:32	バス	17:38	10人	100円
17:35	バス	17:41	10人	100円
17:38	バス	17:44	10人	100円
17:41	バス	17:47	10人	100円
17:44	バス	17:50	10人	100円
17:47	バス	17:53	10人	100円
17:50	バス	17:56	10人	100円
17:53	バス	17:59	10人	100円
17:56	バス	18:02	10人	100円
17:59	バス	18:05	10人	100円
18:02	バス	18:08	10人	100円
18:05	バス	18:11	10人	100円
18:08	バス	18:14	10人	100円
18:11	バス	18:17	10人	100円
18:14	バス	18:20	10人	100円
18:17	バス	18:23	10人	100円
18:20	バス	18:26	10人	100円
18:23	バス	18:29	10人	100円
18:26	バス	18:32	10人	100円
18:29	バス	18:35	10人	100円
18:32	バス	18:38	10人	100円
18:35	バス	18:41	10人	100円
18:38	バス	18:44	10人	100円
18:41	バス	18:47	10人	100円
18:44	バス	18:50	10人	100円
18:47	バス	18:53	10人	100円
18:50	バス	18:56	10人	100円
18:53	バス	18:59	10人	100円
18:56	バス	19:02	10人	100円
18:59	バス	19:05	10人	100円
19:02	バス	19:08	10人	100円

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組

5 魅力・交流・文化

日常・観光移動における利便性改善を進める【つかう】

④ 企画乗車券の充実

【令和6年度の実績】

- ・ ライトライン一日乗車券の販売を継続
- ・ バスの既存の企画乗車券の販売を継続
(大谷観光一日乗車券・きぶな一日乗車券・ろまんちっく村満喫きっぷ)

【今後の方針・取組】

- ・ 一日乗車券などの企画乗車券の充実に努めていく。



▲一日乗車券チラシ

⑤ 情報通信技術を活用したおもてなし環境づくり

【令和6年度の実績】

- ・ タクシードライバーが乗車した観光客に対して観光案内情報を提供
⇒ 令和6年度に観光協会ホームページ「宇都宮観光ナビ」QRコードの車内への提示、観光パンフレットの設置

【今後の方針・取組】

- ・ 宇都宮市おもてなし推進委員会や宇都宮タクシー協議会と連携して、タクシー車内における観光案内情報の提供を実施



▲宇都宮観光ナビ

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組

5 魅力・交流・文化

日常・観光移動における利便性改善を進める【つかう】

⑥ 宇都宮版「MaaS」の推進

【令和6年度の実績】

- ・ ライトライン・バス経路検索システム「乗ろうよ！ナビ」の機能改修・拡充を実施【再掲】

【今後の方針・取組】

- ・ 令和7年度中に、新たな運賃負担軽減策として「市内のどこから乗ってもどこまで行っても片道500円以内」の実現に向けた「1日乗車券制度」の導入を予定【再掲】



▲「乗ろうよ！ナビ」 検索画面



▲「乗ろうよ！ナビ」 検索結果

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



5 魅力・交流・文化

移動自体の楽しさを提案する【ひろげる】

⑦ 「乗って楽しい公共交通」の推進

【令和6年度の実績】

- ・ 令和6年4月～11月に「ワンデイパスポート」を販売し、グリーンスローモビリティの運行により大谷地域内の周遊を促進
- ・ ゴールデンウィークやお盆などの繁忙期において、「大谷観光一日乗車券」を提示した方に、周遊クーポンをプレゼントしたことで、公共交通の利用を促進
- ・ ライトラインやバスなど季節やイベントに応じたラッピングを実施

【今後の方針・取組】

- ・ さらなる周遊促進や、地域ならではの視点を活かした運行ルートの設定など事業の充実を図るため、地域観光団体によるグリーンスローモビリティの運営、「ワンデイパスポート」の販売を予定



▲ライトラインラッピング車両



▲大谷地域オリジナルのグリーンスローモビリティ

LET'S ENJOY OYA.
大谷をもっと楽しむ。

ONE DAY PASSPORT 2024 4.27 ~ 11.24
Saturday Sunday

大谷地域の観光施設や飲食店、お土産屋をお得に楽しめるワンデイパスポートを発売中！
「グリーンスローモビリティ」という電気自動車に乗って、大谷地域をガイド付きでのんびり散策できます。

モビリティで散策できる主な施設

全てのプランに周遊クーポン付き	
A PLAN ①大谷資料館 + ②大谷寺 + ③カネホン陣石場 + 周遊クーポン	大人 ¥2,300 円
B PLAN ①大谷資料館 + ④大谷山展望台 + 周遊クーポン	大人 ¥1,800 円
C PLAN ①大谷寺 + ④大谷山展望台 + 周遊クーポン	大人 ¥1,500 円
D PLAN ④大谷山展望台(大谷山) + アート作品の鑑賞 + 周遊クーポン	大人 ¥1,300 円
E PLAN 周遊クーポンのみ	大人 ¥500 円

事前予約販売 LINE 大谷ツアー公式LINEをQRコードから追加しご注文ください
※大谷でもワンデイパスポートはご購入いただけます。

▲ワンデイパスポートチラシ

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



6 産業・環境

地域産業との連携を進める【ひろげる】

① 多様な働き方を支える移動サービス・移動拠点の充実

【令和6年度の実績】

- ・ ライトラインにおいて、通勤・通学時間帯の増便、快速運行の実施をするとともに、ダイヤ改正による所要時間の短縮など利便性向上を図った。【再掲】
- ・ 平石トランジットセンターの駐車場の増設（R6.5供用開始）【再掲】
- ・ 平石停留場周辺の仮設トイレの整備（R6.7供用開始）【再掲】
- ・ JR日光線で、朝の通勤混雑緩和のため、平日午前7時台の鹿沼発宇都宮行き（上り）を1本増便した。（R7.3）

【今後の方針・取組】

- ・ 引き続き、働き手の利便性向上に向けた、ダイヤの改正（増便や快速運行の充実）について検討をする。
- ・ 休憩や物販など市民の求めるサービスを付帯したモビリティハブの設置を推進し、令和7年度においては民間事業者と連携し設置予定【再掲】
- ・ 官民連携プラットフォームを活用し、モビリティハブの設置に加え、各分野の移動課題の解決・利便性向上などに資する取組などを推進していく。【再掲】



▲ライトライン快速運行の実施

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



6 産業・環境

地域産業との連携を進める【ひろげる】

② モビリティ産業等の重点振興産業との連携促進

【令和6年度の実績】

- 重点振興産業等の集積促進
 - ⇒ 企業立地等支援補助金（4件），オフィス企業立地支援補助金（9件）
- スタートアップ企業の創出・誘致促進として，アクセラレータープログラムを実施
 - ⇒ モビリティ分野のスタートアップ企業を1社採択し，実証実験を支援

【今後の方針・取組】

- 引き続き，企業立地等支援補助金やオフィス企業立地支援補助金などの補助制度の活用を促進するなど，重点振興産業等の集積を図るとともに，アクセラレータープログラムを実施する。
- 重点振興産業をはじめとした企業の新規立地や拡大・再投資の受け皿となる産業用地の確保に向け，新産業団地の整備に係る取組を推進

宇都宮市におけるカタレンの新たな取組について

まずは宇都宮東京間のカタレンの実証実験から始め、3つのフェーズでグロースを目指します。



▲モビリティ分野で採択したPathfinder(株)の取組「カタレン」

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



6 産業・環境

地域産業との連携を進める【ひろげる】

③ 職場モビリティ・マネジメントの推進

【令和6年度の実績】

- ・ 市内事業所等に対し、従業員の通勤手段を公共交通や自転車などの環境にやさしいものへ転換することを促す「エコ通勤普及促進事業」を実施した。
 - ⇒ R6年度「エコ通勤優良事業所認証」取得事業所数：15社（計 86社）
 - ⇒ 関東自動車(株)のEVバスに認証取得事業所の社名・マークを掲載し、エコ通勤ラッピングバスを運行した。

【今後の方針・取組】

- ・ 引き続き、市内事業所等に対して、「エコ通勤普及促進事業」を実施



▲R6年度エコ通勤ラッピングバスお披露目会



▲車内の様子①



▲車内の様子②

1 各施策の取組状況(令和6年度末時点)及び今後の方針・取組



6 産業・環境

脱炭素化ゼロカーボンムーブの推進【ひろげる】

④ バス・タクシーへのゼロエミッション車の導入推進, ⑤ ゼロカーボントランスポートの推進

【令和6年度の実績】

- ・ 関東自動車(株)において、令和7年1月に宇都宮営業所にEVバス5台を導入し、2月より宇都宮市内の路線で運行
- ・ 早稲田大学と宇都宮大学が連携して、EVバスによる地域余剰太陽光電力利用の実証実験を開始(R7.2)

(参考) 宇都宮市、芳賀町、宇都宮ライトレール(株)、宇都宮ライトパワー(株)が連携して取り組んでいるライトラインの「ゼロカーボントランスポート」の取組が、「第33回地球環境大賞」において「環境大臣賞」を受賞

【今後の方針・取組】

- ・ 引き続き、バス事業者やタクシー事業者と連携して、EV等のゼロエミッション車を計画的に順次導入していく。



▲EVバスによる地域余剰太陽光電力利用の実証実験のお披露目会



▲第33回地球環境大賞の授賞式の様子

2 評価指標の状況確認



	取組テーマ	数値指標	後期計画策定時 (R5年度)	現況値 (R6年度末時点)	目標値 (R10年)	状況
都市空間・交通	多様な都市活動・市民生活を 支える交通 ネットワークの 実現	公共交通夜間人口カバー率	92.5%	93.5%	100%	着実に進捗
		幹線道路の整備率	81.2%	82.1%	83.8%(令和9年)	着実に進捗
		自転車走行空間の整備延長	73.1km	80.8km	108.9km(令和10年)	着実に進捗
		都心部と各拠点間の 公共交通による移動時間	平均40分	平均41分	平均40分 (後期計画策定時の数値 を維持)	やや増加
		宇都宮市内移動にあたっての 運賃負担額	街なかまで 片道最大500円以下	街なかまで 片道最大500円以下	どこから乗ってもどこま で行っても実質片道最大 500円以下	令和7年度中に実現予定
		交通ICカードによる運賃支払 いの割合	87.0%	89.6%	90%以上	着実に進捗
		公共交通の年間利用者数	2,788万人(令和4年)	3,399万人	3,400万人	大きく進捗 (ライトライン開業により 大幅に増加)

2 評価指標の状況確認

	取組テーマ	数値指標	後期計画策定時 (R5年度)	現況値 (R6年度末時点)	目標値 (R10年)	状況
都市空間・交通	多様な都市活動・市民生活を支える交通ネットワークの実現	交通に対する市民満足度 (公共交通ネットワーク)	36.4%	40.7%	38.4%	達成
		交通に対する市民満足度 (道路ネットワーク)	34.4%	34.7%	52.4%	着実に進捗
		交通に対する市民満足度 (自転車のまち)	30.7%	30.9%	39.9%	着実に進捗
子育て・学習	次世代を担う子どもや子育て世代に寄り添った移動環境の実現	ファミリーサポートセンター延べ利用人数	14,706件(令和4年)	17,688件	18,206件(令和6年)	着実に進捗
健康・福祉・医療	市民一人一人の健康づくりを支える移動環境の実現	人にやさしいバスの導入台数	67.1%	69.8%	77.6%	着実に進捗
		ほぼ毎日外出している高齢者の割合	31.7%(令和4年)	31.3%	37.4%(令和9年)	やや減少
		健康寿命の延伸	(健康寿命(R元年)) 男性 80.01歳 女性 84.15歳 (平均寿命(R元年)) 男性 81.49歳 女性 87.28歳	(健康寿命(R4年)) 男性 79.64歳(▲0.37) 女性 84.03歳(▲0.12) (平均寿命(R4年)) 男性 81.00歳(▲0.49) 女性 86.99歳(▲0.29)	平均寿命の増加分を上回る	やや減少

2 評価指標の状況確認



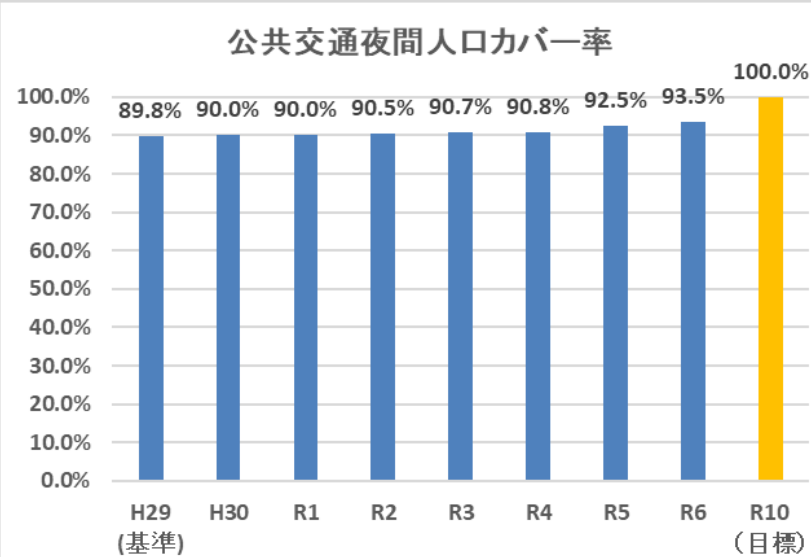
	取組テーマ	数値指標	後期計画策定時 (R5年度)	現況値 (R6年度末時点)	目標値 (R10年)	状況
安心・協働・共生	みんなの協力のもとで安心して外出ができる移動環境の実現	交通安全教室受講者数	63,512人(令和4年)	61,170人	65,000人(令和9年)	やや減少
		交通事故発生件数	1,238件(令和4年)	1,134件	930件以下(令和9年)	着実に進捗
		まちづくり活動に参加している市民の割合	23.8%(令和4年)	23.6%	35.0%(令和9年)	やや減少
魅力・文化・交流	地域資源や文化をつなぎ、多様な人々の交流を促進する移動環境の実現	観光入込客数	1,271万人	1,574万人	1,500万人(令和9年)	達成
産業・環境	環境にやさしく、働きやすい社会を支える移動環境の実現	電気バス・タクシーの導入台数	8台	16台	182台	着実に進捗
		エコ通勤優良事業所認証数	64社	86社	100社	着実に進捗

2 評価指標の状況確認

都市空間・交通①

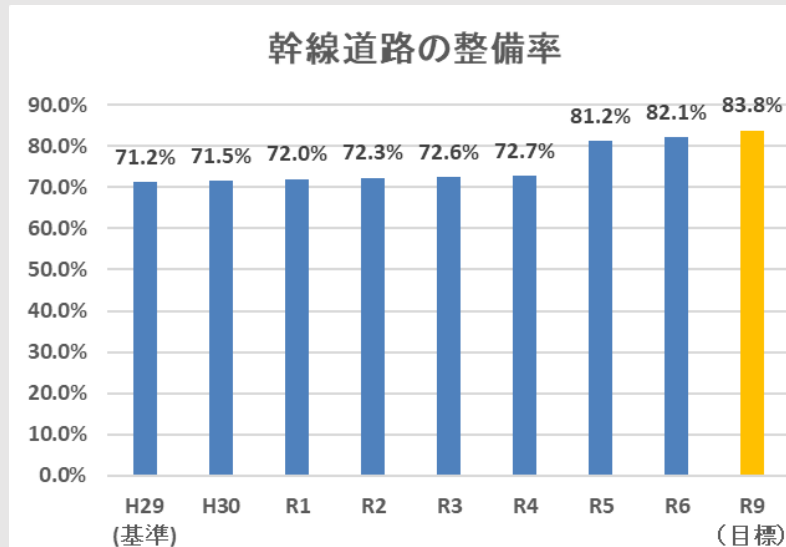


公共交通夜間人口 カバー率



- 市街地部や郊外部における未導入エリア（細谷・上戸祭地域）において地域内交通が導入されたことにより、カバー率が上昇

幹線道路の整備率



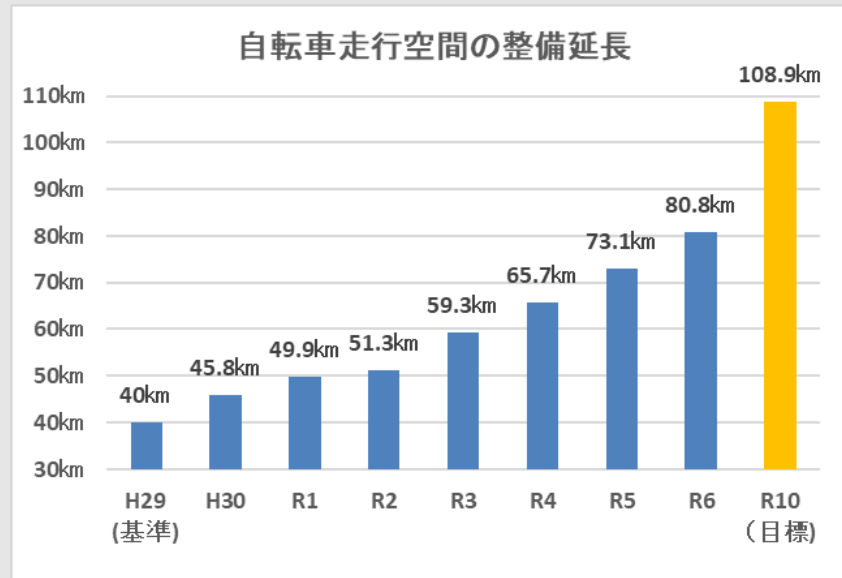
- 着実に進捗
（令和7年3月に「宇都宮市道路づくりプログラム」を策定し、幹線道路の整備率の目標指標を設定（令和16年：85%））

2 評価指標の状況確認

都市空間・交通②

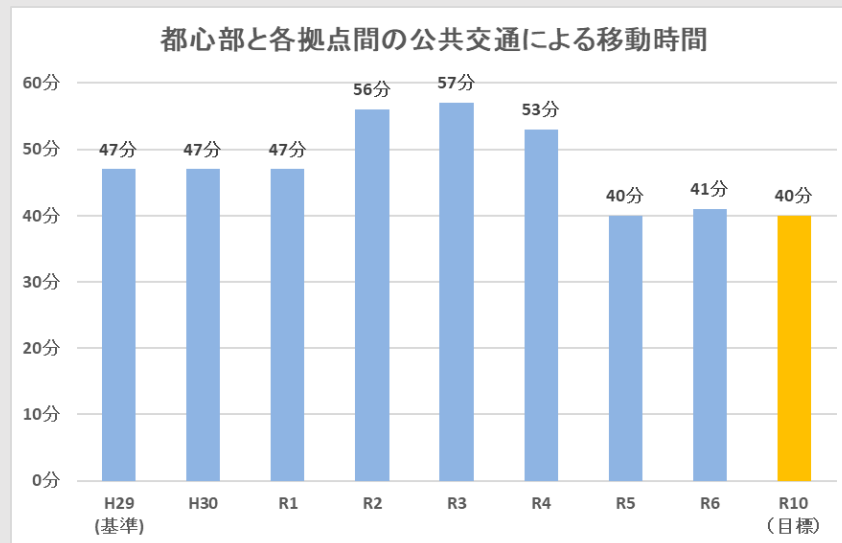


自転車走行空間の整備延長



- 「第2次宇都宮市自転車のまち推進計画」に基づき、計画的に自転車走行空間の整備を進めており、着実に整備延長を延伸している。

都心部と各拠点間の公共交通による移動時間



- バスのダイヤ改正などにより、一部の拠点において、バスの運行本数が減少したことによる影響から、R5年度と比較すると若干の減となっている。

2 評価指標の状況確認

都市空間・交通③

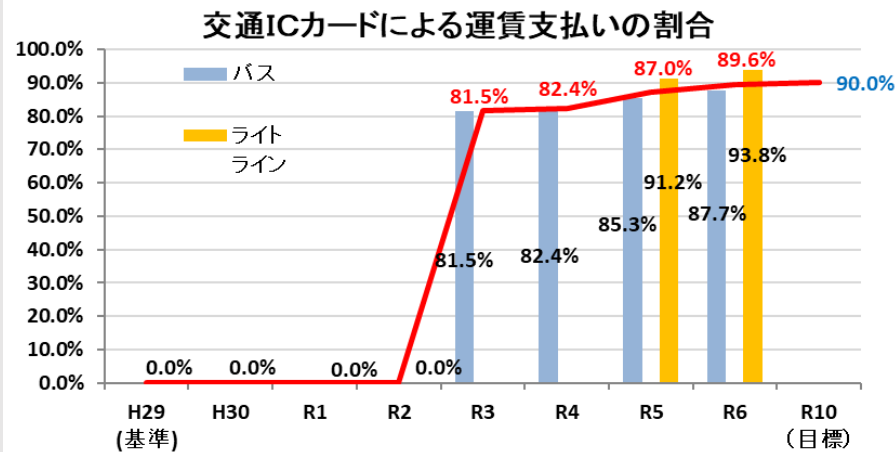


宇都宮市
Utsunomiya City

宇都宮市内移動にあたっての運賃負担額

- 令和3年度に、日中のバス1乗車あたり上限400円以内とする「上限運賃制度」を導入したことにより、郊外部から都心部への運賃負担について、当初の目標（最大500円以下）を達成
- さらなる運賃負担軽減に向け、後期計画においては、「市内のどこから乗っても、どこまで行っても実質500円以内」を令和10年度の目標として設定

交通ICカードによる運賃支払いの割合



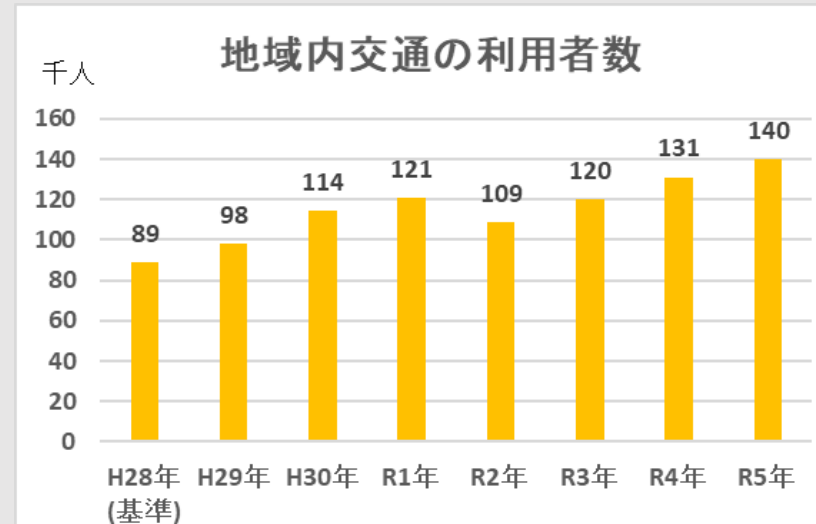
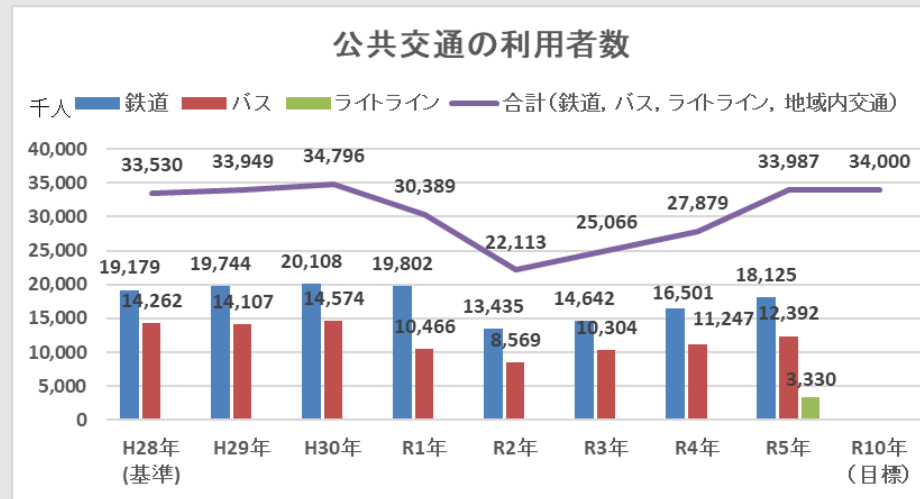
- 小・中学生等へのtotraカード配布や各方面へのモビリティ・マネジメント実施、乗り継ぎ割引制度の拡充などによって、ICカードによる運賃支払いの割合は着実に上昇した。

2 評価指標の状況確認

都市空間・交通④



公共交通の年間利用者数



- 令和5年8月のライトラインの開業やバス路線の再編、運賃負担軽減策サービスの充実、モビリティ・マネジメント等の実施により、公共交通の利用者数は大幅に上昇
- 目標値の更新については、今回確認したライトラインの利用者数が令和5年8月から令和6年3月までとなっているため、次年度に見直しを予定

2 評価指標の状況確認

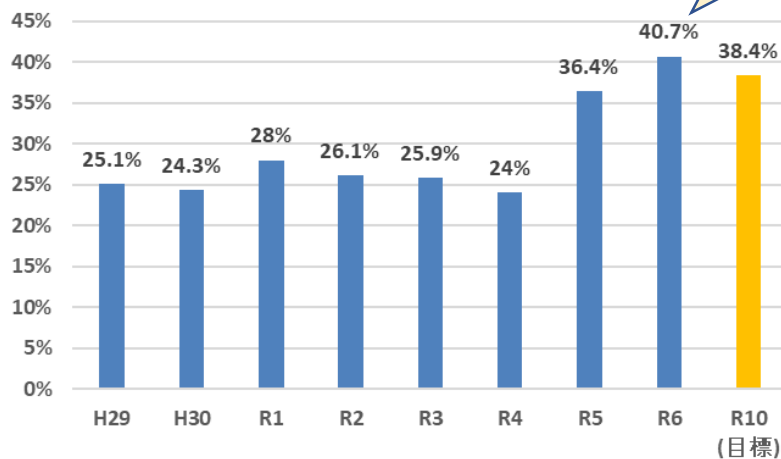
都市空間・交通⑤



交通に対する市民満足度

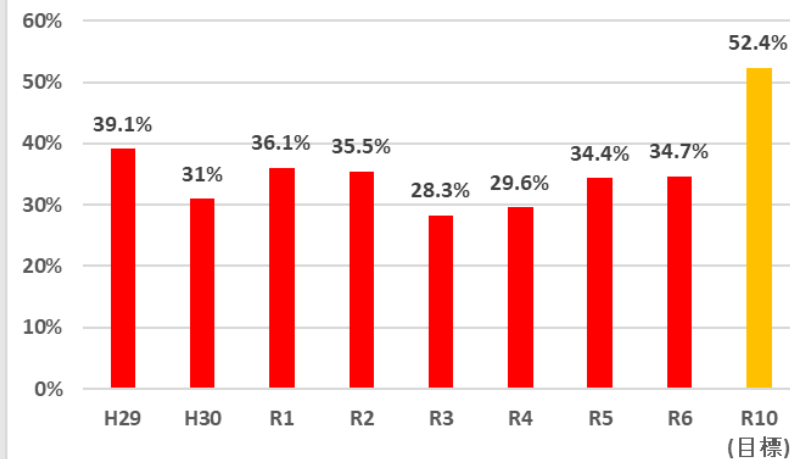
- ①公共交通ネットワーク
- ②道路ネットワーク
- ③自転車のまち

①公共交通ネットワークの充実

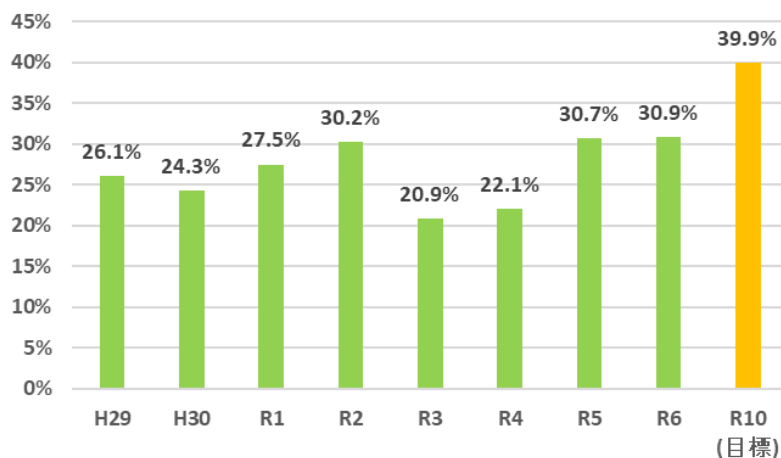


達成

②道路ネットワークの充実



③自転車のまちの推進



- ・ ライトラインの利便性向上に加え、バス-バス、ライトライン-バス-地域内交通間の乗継割引制度の導入などの運賃負担軽減策などに取り組んだことから、前年に比べ、いずれの項目も満足度は上昇しており、「公共交通ネットワークの充実」については、目標値を超える結果となっている。

「令和6年度宇都宮世論調査」
(アンケート実施日が令和6年8～9月)

3 今後のスケジュール



- 本計画（後期計画）の推進にあたっては、年度ごとに施策・事業の成果を確認するなど、定期的に計画の進行状況を確認し、必要に応じ計画や目標の見直しを行う。
（令和7年度の取組に関する進行管理については、令和8年度当初に予定）
- 今後も関係課と連携し、各施策・事業の推進に取り組んでいく。

■計画の推進方法

項目	本計画の計画期間					次期計画
	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
事業実施(D)						
モニタリング・評価(C)						
個別事業の検討・見直し(A・P)						
計画全体の見直し(P)						改定